



ハマの早慶戦

第 21 代校長 塩原 正美

初夏の季節を迎えました。6月の梅雨前までは、晴れた日（五月晴れ）が多くなります。家の中や建物の中に閉じこもらずに、太陽の下で元気よく体を動かしてみましよう。

さて皆さん、「ハマの早慶戦」をご存じですか？本校と横浜市立横浜商業高校（Y校）両硬式野球部における定期戦のことです。昭和16年当時、横浜南部地区内に隣接した校舎（当時の商工は弘明寺にありました）をもち、ともに職業教育校でもあることから、両校教職員・生徒の親睦を図るためスポーツを主体とした定期戦が始まったのです。昭和24年までは硬式野球だけでしたが、昭和25年に軟式野球（職員混合）の定期戦が始まり、本校が現在の美立橋へ校舎移転後の昭和50年からは、サッカー・男女バレーボール、昭和52年からは、軟式テニスの定期戦も始まりました。

昭和55年には保土ヶ谷公園のサッカー場やテニスコートを使用してサッカー及び軟式テニスの定期戦が行われ、保土ヶ谷球場では硬式野球の定期戦が全校応援のもと行われました。その後、保土ヶ谷球場における硬式野球の定期戦のみが残り、両校の全校応援は、平成26・27年度に商工は有志応援、Y校は全校応援となり、平成28年度からゴールデンウィーク中にY校野球場で実施することとなり、現在に至っています。

コロナ禍の中でも、中止はせず無観客で開催するなどの措置を講じて継続してきました。これからもこの伝統を守り、「ハマの早慶戦」の歴史が途絶えることなく、未来永劫続くことを願っています。

今年度は、第80回大会として天候にも恵まれ、5月3日（水）にY校野球場で実施されました。結果は、3対18と大敗を喫しましたが、県下の強豪校であるY校から3点をもぎ取る粘りを見せてくれました。



第80回商工・Y校定期戦（ハマの早慶戦）